

代表質問



質問者 たか はし **高橋** かつ み **克己** 議員

- ・防災について
- ・中学校部活動地域移行について
- ・観光について

湯沢市議会
ユーチューブ
チャンネル
代表質問の動画を
ご覧になれます。

質問 地域防災計画が策定されているが市民の認知度をどのくらいと捉えているか。

答弁 近年の大規模災害の経験を基に社会構造の変化を踏まえ、市が取るべき対応、対策を定めているが市民の皆様にはなじみが薄いと捉えている。防災対策アンケートの回収結果が47・9%と市民の防災への関心が高まっていると受け止めている。

質問 2月2日実施の大規模震災対応図上訓練から見えてきたものは何か。

答弁 訓練はブラインド方式により実施した。付与された状況を適切に判断し、対策を考察し関係機関との連携調整を行った上で関係課所等へ指示を出すなど練度向上を図った。課題とし



て、家屋の倒壊、屋根からの落雪など冬季における備えがあげられ、こうした問題について共通認識を持つことができた。

質問 能登半島地震においてインフラに甚大な被害が生じた。当市の水道施設の耐震化の状況について伺う。

答弁 令和5年度末において水道管の耐震化率は38・5%、水

道施設の耐震化率は27%になる見込みである。今後は更に災害に強い水道システムの構築のため、計画的に、老朽化した施設の更新及び耐震化を進めていきたいと考えている。

質問 中学校の部活動が地域に移行される背景について伺う。

答弁 少子化の中でも将来にわたり子どもたちがスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため地域移行を推進していく。

質問 練習場への移動、指導者の確保、ケガなどに対応する手段や指導者の指導法など多くの課題がある。対応策について伺う。

答弁 休日の活動へは保護者の皆様による送迎を想定している。将来的に計画している平日

の地域移行に対しては、他の移動方法の検討が必要と考えている。指導者への対応としてケガ等に対する保険の加入やケガを未然に防ぐための指導方法、指導体制の確立などが必要と考える。

質問 練習会場、用具、指導者に対する費用など、整備する項目も多く存在するが対応策について伺う。

答弁 指導者の確保などへの費用、保護者が負担する部費などについては、生徒や保護者への意向調査の結果を踏まえさらに検討する。また、練習会場を確保するため既存施設の改修、維持費などへの配慮が必要と考えている。

質問 自然豊かな本市の観光資源は計り知れない。滞在型、リピーターを増やすため体験型への取り組みが必要と考えるが見解について伺う。

答弁 観光産業は裾野が広いため非常に重要と考える。旅行ニーズの多様性やICTの推進などの社会情勢変化のなか、観光DXの推進やインバウンドの